



くにたち野菜の全てがわかるポータルサイト

くにたちあぐりッホ

Kunitachi Agrippo



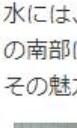
文字サイズ 小 中 大

Google カスタム

検索

HOME > 特集シリーズ「そうだ、谷保に行こう」 > 脈々とつなぐ府中用水

[サイトマップ](#)



[特集]シリーズ「そうだ、谷保に行こう」

Vol.10 脉々とつなぐ府中用水

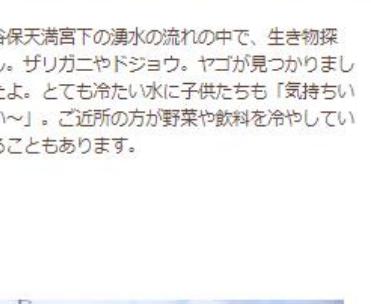
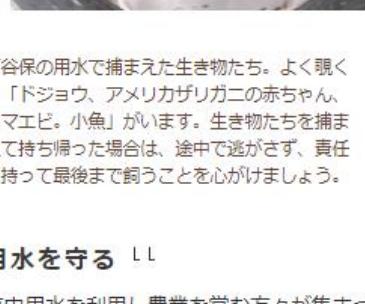
谷保天満宮の裏から湧水に沿って南に下ると、目の前に広がるのは田園風景。夏のある日、田んぼの上をたくさんのトンボが飛んでいます。田畠のまわりを流れる用水には、この日もザリガニ釣りなどに来た子供たちの姿がありました。くにたちの南部は農業の盛んな地域です。今回は南部一帯を流れる「府中用水」について、その魅力をご紹介したいと思います。



8月4日に「くにたちはたけんぼ」で開かれたイベントの様子。子供たちが用水の生き物探しをしました。ザリガニやヤマ、ドジョウなど、様々な生き物がいましたよ。なんと鯉の姿も発見。みんな夢中になって追いかけました。

「用水」を知る

「府中用水」は江戸時代初期に、内陸地に水を引き込むため多摩川の氾濫跡を利用して作られました。現在でも梨園や田んぼなどの農業用水として使われています。水は水門で管理されており、毎年5月の下旬から9月末頃までは水が流れています。

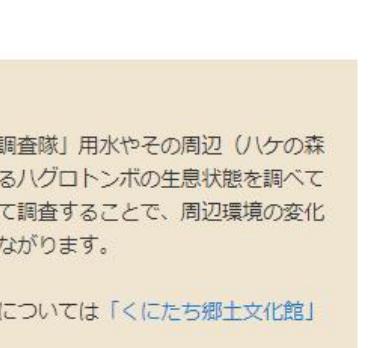


(国立3中付近の用水) くにたちの中を流れる府中用水は青空の下、道路や民家、田畠の横を小川のように流れていますよね。これを「開渠(かいきょ)」といいます。最近では「暗渠(あんきょ)」といって、用水の上にふたをしたり道路を作ったりして、まわりから用水が見えないようにしている地域が増えています。

「疎水百選」をご存知ですか?地域の生活に根付いた用水であり、また美しい景観を保ち豊かな生態系を育んでいる用水が、全国から選ばれます。「府中用水」は東京都で唯一選ばれました。

用水で生き物探しをしよう

府中用水には、水が入ると同時に多摩川から様々な生き物がやってきます。日差しが届くので水草も育ち、ゆったりとした流れの用水は、生き物たちにとって住みやすい環境なのです。また年間を通して湧き出すママ下や谷保天満宮の冷たい湧水が用水と合流し、豊かな生態系を育んでいます。

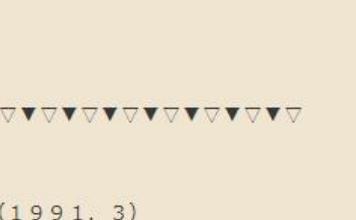


下谷保の用水で捕まえた生き物たち。よく覗くと「ドジョウ、アメリカザリガニの赤ちゃん、ヌマエビ。小魚」がいます。生き物たちを捕まえて持ち帰った場合は、途中で逃がさず、責任を持って最後まで飼うことを心がけましょう。

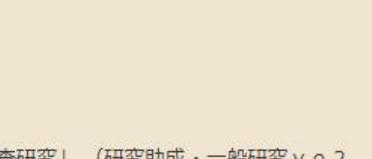
谷保天満宮下の湧水の流れの中で、生き物探し。ザリガニやドジョウ。ヤゴが見つかりましたよ。とても冷たい水に子供たち「気持ちいい~」。ご近所の方が野菜や飲料を冷やしていることもあります。

用水を守る

府中用水を利用し農業を営む方々が集まつた「府中用水土地改良区」組合員によつて、年に2回用水の清掃がおこなわれます。しかし農家の減少と共に組合員も少なくなり、用水の維持管理が年々困難になつているのが現状です。



そこで7月15日海の日に行われた今年2回目の用水清掃では、国立市が市民ボランティアを募り、初めて6名の市民の方が清掃に参加しました。用水の清掃は年に2回だけではなく、日頃から農家の方がそれぞれ行っています。特に用水へ捨てられた空き缶などのゴミ拾いは欠かせません。用水の流れが悪くなり、田畠へ水が入らなくなってしまうからです。



こうした農家の努力によって、これまで用水をめぐる環境が保たれてきたといえるでしょう。私たちも、用水の維持のために、そして、生き物たちの住む希少な場所を未来に残すためにも、何が出来るか、考えていきたいですね。



(文:つじゅう)

くにたち農業の今・あぐりッホ新聞バックナンバー
国立市活き活き都市農業推進事業及びこのサイトについて

くにたち
あぐりッホ
Kunitachi Agrippo

Kunitachi Tokyo
あぐりッホ写真館
農のある風景

やわらかい陽射しを浴びて

- トップページ
- 特集 - 「そうだ、谷保に行こう」
- くにたち野菜とは
- くにたち野菜図鑑
- 農家プロフィール
- イベント情報
- 買う - 直売所マップ
- 食べる - くにたちグルメガイド
- つくる - くにたち野菜レシピ
- 育てる - 市民農園情報
- スタッフブログ
ト国立日誌 (スタッフブログ)
- くにたち農業の今
- 農業関係リンク
- 農業推進事業及びこのサイトについて

(文:つじゅう)

くにたち農業の今・あぐりッホ新聞バックナンバー

国立市活き活き都市農業推進事業及びこのサイトについて